

事業番号	09 05 21	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県単緊急農地防災事業(県単【農地防災】)			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	農地整備課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり		E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	S42 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	県の地域防災計画に位置付けられた山腹水路、ため池等の農業用施設の補強・改修工事や地すべり対策工事を実施することにより、災害に強い安全・安心な農村地域をつくとともに、国土の保全及び民生の安定を図る。 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における期間内整備目標(H25~H29) ・農地等の安全確保面積 1,800ha																														
現状(予算編成時)	本県は、地形が急峻で脆弱な地質構造の地域が多く、このような場所に、山腹水路やため池等の農業用施設が多く築造されている。地すべり防止区域を含む地すべり危険箇所が、320箇所存在する。土砂災害等の発生を未然に防止するため、緊急度の高いものから、補強・改修等の対策工事を実施している。																														
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施： 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 災害対策基本法に基づき策定された「長野県地域防災計画」において、「県が実施する計画」として定められている。																													
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 緊急的に補強・改修工事を実施する山腹水路、ため池等の農業用施設数及び地すべり対策箇所数として、26箇所を設定 4月以降、新たに補強・改修工事が必要となった、ため池及び地すべり対策箇所数として、5箇所(補正)を設定																														
	② 事業内容 (単位:千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28事業実績</th> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県単緊急農地防災事業</td> <td>直接</td> <td>山腹水路、ため池等の緊急対策工事 39箇所</td> <td>177,502</td> <td>161,306</td> <td>177,502</td> </tr> <tr> <td>〃 (9月補正分)</td> <td>直接</td> <td>ため池及び地すべりの緊急対策工事 5箇所</td> <td></td> <td>72,412</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計</td> <td>177,502</td> <td>233,718</td> <td>177,502</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29	(当初)	(決算)	(当初)	県単緊急農地防災事業	直接	山腹水路、ため池等の緊急対策工事 39箇所	177,502	161,306	177,502	〃 (9月補正分)	直接	ため池及び地すべりの緊急対策工事 5箇所		72,412		合計			177,502	233,718
項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29																										
			(当初)	(決算)	(当初)																										
県単緊急農地防災事業	直接	山腹水路、ため池等の緊急対策工事 39箇所	177,502	161,306	177,502																										
〃 (9月補正分)	直接	ため池及び地すべりの緊急対策工事 5箇所		72,412																											
合計			177,502	233,718	177,502																										
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況																									
	予算額	前年度繰越	50,142	79,174	95,370	項目	H26末	H27末	H28			H29目標																			
		当初予算	177,502	177,502	177,502				目標	成果	達成状況																				
		補正予算	40,000	72,412					対策工事实施箇所数	32箇所	34箇所		26箇所	39箇所	達成	29地区															
		合計(A)	267,644	329,088	272,872												(9月補正)			5箇所	5箇所	達成									
	Aの財源	一般財源	107,502	39,088	35,872																										
		県債	160,142	290,000	237,000																										
		国庫支出金	0	0	0																										
		その他	0	0	0																										
	ト	決算額(B)	188,066	233,718																											
概算人件費	職員数(人)	4.40	4.40	4.40																											
	概算人件費(C)	36,414	34,822	34,822																											
	概算事業費(B(A)+C)	224,480	268,540	307,694																											

目標に対する成果の状況	・緊急的に補修・改修が必要となった農業用施設44箇所について対策工事を実施し、農業用施設に関連する災害を未然に防止できた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き、必要な予算の確保と効率的な事業執行により、災害に強い安全・安心な農村地域づくりを推進する。
--------------------	---